

報告事項 ウ

令和7年度とっとり学力・学習状況調査の結果について

令和7年度とっとり学力・学習状況調査の結果について、別紙のとおり報告します。

令和7年10月24日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

令和7年度とっとり学力・学習状況調査の結果について

令和7年10月24日
小 中 学 校 課

令和7年5月19日（月）から6月6日（金）の期間で、各学校の設定日に実施した「令和7年度とっとり学力・学習状況調査」の結果が、令和7年9月25日（木）に返却されたので、本県の調査結果について報告します。

昨年度からの変更点：今年度から全学年でC B T実施

【教科に関する調査の結果】

○本調査の調査結果については、次の2つの観点から指標としている。

- ・「学力の伸び」 → 児童生徒の昨年度の学力レベルと今年度の学力レベルの差
- ・「学力が伸びた児童生徒の割合」 → 昨年度の学力レベルから1つでもレベルが上がった児童生徒の割合

○小学校においては、国語、算数ともにどの学年も学力レベルが1から2伸びていたが、中学校においては、1年生と3年生の国語で学力レベルが1伸びた以外は、学力レベルの伸びが見られなかった。

＜小学校（国語、算数）＞

- ・学力の伸びを見ると、全ての学年、全ての教科で学力レベルを伸ばしている。
- ・学力が伸びた児童の割合は、小学校5年生算数を除いて全学年とも昨年度より減っている。
- ・4年生から6年生までの国語および6年生の算数の学力レベルが例年より低い。

＜中学校（国語、数学）＞

- ・学力の伸びを見ると、1年生と3年生の国語の学力レベルは前年度から伸びているが、数学については、全学年で伸びていない。
- ・学力が伸びた生徒の割合は、国語、数学ともに全ての学年において昨年度より減っている。
- ・年度別学力レベルを経年で比較すると、3年生国語以外例年より低くなっている。

＜共通＞

- ・これまでのP B T方式からC B T方式に変更したことが、今回の学力の伸びに影響している可能性がある。

【質問調査の結果】（小学校、中学校）

- ・「主体的・対話的で深い学びの実施」について、昨年度と比較して伸びが見られた。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善が徐々に進んでいると考えられる。
- ・「学習方略」について、努力調整方略以外の項目において向上が見られた。
- ・「自己効力感」は、学年が上がるにつれて低下する傾向が見られる。発達段階とも捉えられるが、特に中学校において自己効力感を高めていく取組を進める必要がある。

1 調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

2 調査の特長

- ・個人の学力の伸びを継続して把握することができる。
- ・質問調査によって、非認知能力や学習方略を把握し、指導に生かすことができる。
※非認知能力：自己効力感、自制心、勤勉性、やりぬく力、向社会性
※学習方略（学びに向かう態度や学習の仕方）：柔軟的方略、プランニング方略、作業方略、認知的方略、努力調整方略

3 調査実施日

令和7年5月19日（月）から6月6日（金）までの期間で、各学年2日間の指定日内で実施
（予備期間：令和7年6月9日（月）から6月13日（金））

4 調査事項

- ・小・義務教育学校第4、5、6学年：国語、算数、質問調査
- ・中学校第1、2、3学年、義務教育学校第7、8、9学年：国語、数学、質問調査
※学習指導要領に示された内容のうち各学年の前学年までの内容

5 調査実施状況

- (1) 参加市町村 15市町村（学校組合）
- (2) 参加学校数 小学校103校・中学校45校・義務教育学校5校・特別支援学校4校
- (3) 参加児童生徒数 小学校・義務教育学校（前期課程） 約13,000人
中学校・義務教育学校（後期課程） 約12,700人

6 本県の状況

(1) - ① 現学年別学力レベルの推移（学力レベルは、1C から 12A までの 36 段階）

※（ ）内は、前年度からの学力レベルの伸び

	国語				算数・数学			
学年	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
現小4				5-B				4-A
現小5			6-C	6-B (+1)			4-A	5-B (+2)
現小6	-	6-C	6-A (+2)	7-C (+1)	-	5-C	5-B (+1)	6-C (+2)
現中1	5-A	7-C (+4)	7-B (+1)	7-A (+1)	5-C	6-C (+3)	6-A (+2)	6-A (0)
現中2	6-A (0)	7-B (+2)	8-C (+2)	7-A (-1)	6-C (+2)	6-B (+1)	7-C (+2)	7-C (0)
現中3	7-B (+2)	7-A (+1)	8-B (+2)	8-A (+1)	6-A (+2)	7-C (+1)	8-C (+3)	8-C (0)

(1) - ② 各学年の年度別学力レベル

	国語				算数・数学			
学年	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
小4	5-A	6-C	6-C	5-B	5-C	5-C	4-A	4-A
小5	6-A	7-C	6-A	6-B	6-C	6-C	5-B	5-B
小6	7-B	7-B	7-B	7-C	6-A	6-B	6-A	6-C
中1	7-A	7-A	8-C	7-A	7-A	7-C	7-C	6-A
中2	8-B	8-B	8-B	7-A	8-C	8-C	8-C	7-C
中3		8-A	8-A	8-A		8-A	8-B	8-C

(1) - ③ 各学年の学力が伸びた児童生徒の割合（％）

※（ ）内の数値は、昨年度の該当学年の児童生徒調査結果

	国語	算数・数学
小5	64.5(72.6) ↓	63.3(62.7) ↑
小6	58.4(64.5) ↓	60.7(72.1) ↓
中1	59.3(71.6) ↓	50.6(68.5) ↓
中2	35.2(64.8) ↓	54.0(72.7) ↓
中3	55.2(64.8) ↓	51.3(56.2) ↓

(2) 児童生徒質問調査（5が最高値）

◆主な学習方略・非認知能力について

【学習方略】

- ・柔軟的方略：自分の状況に合わせて学習方略を柔軟に変更していく活動
- ・プランニング方略：計画的に学習に取り組む活動
- ・作業方略：ノートに書く、声を出すといった「作業」を中心に学習を進める活動
- ・認知的方略：より自分の理解度を深めるような学習活動
- ・努力調整方略：「苦手」などの感情をコントロールして学習への意欲を高める活動

【非認知能力】

- ・自己効力感：自分はそれが実行できるという期待や自信
- ・やり抜く力：自分の目標に向かって粘り強く情報をもって成し遂げられる力
- ・向社会性 他人や他の人々の集団を助けようとしたり、人々のためになることをしようとしたりする力
- ・勤勉性：やるべきことをきちんとやることができる力
- ・自制心：自分の意思で感情や欲望をコントロールすることができる力

※（ ）内の数値は、昨年度の該当学年の児童生徒調査結果

学年	主体的・対話的で深い学びの実施	学習方略				
		柔軟的方略	プランニング方略	作業方略	認知的方略	努力調整方略
小4	4.1(3.8) ↑	3.7(3.4) ↑	3.7(3.5) ↑	3.6(3.5) ↑	4.0(3.8) ↑	3.9(3.9) —
小5	4.0(3.7) ↑	3.6(3.4) ↑	3.6(3.5) ↑	3.5(3.4) ↑	3.9(3.7) ↑	3.8(3.9) ↓
小6	3.9(3.7) ↑	3.6(3.4) ↑	3.6(3.5) ↑	3.4(3.3) ↑	3.9(3.8) ↑	3.8(3.8) —
中1	4.0(3.8) ↑	3.7(3.4) ↑	3.7(3.6) ↑	3.6(3.5) ↑	3.9(3.8) ↑	3.7(3.8) ↓
中2	3.8(3.7) ↑	3.5(3.3) ↑	3.5(3.4) ↑	3.4(3.4) —	3.8(3.6) ↑	3.5(3.6) ↓
中3	3.9(3.6) ↑	3.6(3.4) ↑	3.5(3.5) —	3.5(3.5) —	3.8(3.7) ↑	3.5(3.6) ↓

※（ ）内の数値は、昨年度の同一集団の児童生徒調査結果

学年	非認知能力				
	自己効力感	やりぬく力	向社会性	勤勉性	自制心
小4	3.7				4.0
小5	3.5(3.5) —	—	3.9(2.7) ↑	—	—
小6	3.4(3.4) —	—	—	—	3.9 (3.7) ↑
中1	3.4(3.4) —	3.0(3.1) ↓	—	—	—
中2	3.1(3.3) ↓	—	3.9(2.9) ↑	—	—
中3	3.1(3.1) —	—	—	3.6(3.3) ↑	—

7 今後の取組

- ・とっとり学力・学習状況調査結果の活用方法についての説明会を開催し、各学校における効果的な活用を図るとともに、市町村（学校組合）教育委員会と連携し、とっとり学力・学習状況調査を活用した授業改善に取り組む。
- ・とっとり学力・学習状況調査の結果において、学力の伸び等が見られた学校の好事例を広く周知し、展開を図る。
- ・全国学力・学習状況調査と同様に課題が見られた中学校数学については、県教育委員会の指導主事が全校を訪問し、授業改善のポイントを示すとともに、担当教員と授業づくりについて協議及び指導助言を行う。

（１）調査結果を活用した授業改善等

令和7年度とっとり学力・学習状況調査の結果の活用方法についての説明会を開催し、各小・中・義務教育学校の担当者へ周知を図るとともに、自校の結果を分析し、児童生徒の非認知能力や学習方略、昨年度からの児童生徒の学力の伸びを把握し、学力向上に向けて効果的に活用できるようにする。

管理職を対象とした「とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会」を開催し、調査結果を学校経営に活用するための考え方等について研修を行う。

（２）学力レベルの伸びの大きかった学校・学年・学級について聞き取りを実施し、全県に情報提供

学力レベルの伸びが大きかった学校・学年・学級から聞き取りを行い、効果的な取組として報告書にまとめ、全県の小・中・義務教育学校に情報提供して、好事例の周知、展開を図る。

（３）EBPM（エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング）※の取組

「とっとり学力・学習状況調査」から得られるデータの活用について県教育委員会と共同で研究を行うモデル地域を指定し、実証研究を行う。その結果を基に指導法や校内研究、教育施策の効果検証を行い、次年度以降の教育施策に生かすとともに、実証研究から得られた知見を報告書にまとめ、全県に周知することで、とっとり学力・学習状況調査の調査結果を根拠とした効果の高い教育を推進する。

【モデル地域】倉吉市（令和4年度～） 岩美町（令和5年度～） 境港市（令和7年度～）

※EBPM：Evidence Based Policy Making の略称で、エビデンスに基づき、より実効性の高い政策を立案すること

（４）中学校数学訪問

全国学力・学習状況調査の結果等から見てきた課題を基に、県教育委員会の指導主事が県内全ての公立中学校・義務教育学校（後期課程）を訪問して授業参観を行い、「学習指導要領の趣旨を踏まえた中学校数学科の授業づくり」について、授業者や教科担当者等との協議を通して指導助言を行う。

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■鳥取市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上
 ↑↑↑↑＝70%以上 80%未満
 ↑↑↑＝60%以上 70%未満
 ↑↑＝50%以上 60%未満
 ↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■岩美町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑	↑
算数 数学	↑↑	↑↑↑↑	↑↑	↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、
序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■八頭町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑	↑↑	↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑	↑↑↑	↑	↑	↑↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■若桜町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑	↑	↑↑↑	↑	↑↑↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑↑↑	↑	↑↑↑	↑↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■智頭町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑	↑↑↑	↑	↑↑↑	↑↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑	↑	↑↑↑↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■倉吉市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑↑	↑↑	↑	↑↑↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■湯梨浜町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑	↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑	↑	↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■三朝町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑	↑	↑↑↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑	↑	↑↑	↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■北栄町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ = 80%以上

↑ ↑ ↑ ↑ = 70%以上 80%未満

↑ ↑ ↑ = 60%以上 70%未満

↑ ↑ = 50%以上 60%未満

↑ = 50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、
序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■琴浦町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ = 80%以上

↑ ↑ ↑ ↑ = 70%以上 80%未満

↑ ↑ ↑ = 60%以上 70%未満

↑ ↑ = 50%以上 60%未満

↑ = 50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■米子市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑↑	↑↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上
 ↑↑↑↑＝70%以上 80%未満
 ↑↑↑＝60%以上 70%未満
 ↑↑＝50%以上 60%未満
 ↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■境港市の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ = 80%以上

↑ ↑ ↑ ↑ = 70%以上 80%未満

↑ ↑ ↑ = 60%以上 70%未満

↑ ↑ = 50%以上 60%未満

↑ = 50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■日吉津村の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑	↑↑			
算数 数学	↑↑↑	↑↑			

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑	↑↑
算数 数学	↑↑↑	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑↑↑↑↑＝80%以上

↑↑↑↑＝70%以上 80%未満

↑↑↑＝60%以上 70%未満

↑↑＝50%以上 60%未満

↑＝50%未満

◇当該学力・学習状況調査結果については、成長段階にある児童等の心情に配慮し、序列化や過度の競争等が生じることのないよう使用しなければならない。

■大山町の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑	↑	↑ ↑	↑	↑ ↑ ↑
算数 数学	↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑	↑ ↑	↑ ↑

■鳥取県の結果

	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 児童の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合	前年度より 学力が伸びた 生徒の割合
国語	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑	↑ ↑
算数 数学	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑	↑ ↑

※前年度より学力が伸びた児童生徒の割合

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ = 80%以上

↑ ↑ ↑ ↑ = 70%以上 80%未満

↑ ↑ ↑ = 60%以上 70%未満

↑ ↑ = 50%以上 60%未満

↑ = 50%未満